

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.185(令和2年10月)

いよいよ秋も深まり、朝晩には肌寒さを感じる季節となりましたが、リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか？

今回は、10月9日(金)に開催した『丸亀市垂水小学校の4年生を対象とした土器川とホタルの授業』の報告と、11月23日(月・祝)に開催予定の『熱い・土器川プロジェクト“土器川かわ歩き”』の案内についてお知らせします。

○丸亀市立垂水小学校でホタル飼育開始

土器川では「ホタルの棲める美しい川」を目指して、平成8年よりホタル幼虫の飼育・放流に取り組んでおり、毎年秋頃から2月までの幼虫が大きく成長する大切な期間中、丸亀市立垂水小学校の皆さんが大事に飼育してくれています。

今年度も飼育の開始にあたって、10月9日(金)に、4年生60人を対象に土器川とホタルについて知ってもらうための授業を行いました。授業では、土器川の自然や景観を守るための取り組みや、ホタルが生まれてから夜空に舞い踊るまでの生態、飼育する上で注意することについて学習しました。

飼育したゲンジボタルの幼虫は、来年2月頃に土器川生物公園で放流し、成虫になる6月頃に「土器川ホタルまつり」で地域の皆さんに見ていただきます。今年は新型コロナウイルスの影響で、ホタルまつりが開催出来ませんでしたが、来年は、開催できるように、準備をしていきます。土器川の水辺を飛び交うホタルの姿を見ることを楽しみに待っていて下さい。



土器川の自然や景観を守る取り組みの紹介



日本に棲息するホタルの説明



生育状況の観察方法を説明



ホタル幼虫の観察



○土器川かわ歩き 神社に残された津波と洪水の記録！？

皆さんが慣れ親しんできた土器川ですが、過去にどのような災害があったのでしょうか？また、丸亀平野ではどのような地形変動があったのでしょうか？

NHKブラタモリ案内人をつとめた香川大学の長谷川修一教授と一緒にかわ歩きをして、土器川のまつわる災害史や成り立ちについて、地形・地質の視点から学びませんか？

熱い土器川プロジェクト(まんのう町、国土交通省香川河川国道事務所)



令和2年

11月23日 月

13:00～16:10

(予定)

※受付は12:30～13:00

集合：土器川生物公園駐車場
(丸亀市垂水町910)

案内人：長谷川修一教授
(香川大学創造工学部)

募集人員 先着17名

参加料 イベント保険料50円/人

<注意事項>

- ◆帽子、雨具、水筒(補給水)を持参
- ◆歩きやすく、滑りにくい靴
- ◆小雨決行
- ◆感染対策のためマスクを着用

申し込み期日：11月13日まで

<かわ歩きコース>

- ① 土器川生物公園駐車場 (お題) 13:00出発
- ② 田潮神社 (丸亀市土器町 正平南海地震(1361)の出来事)
- ③ 土器川 (流路の変遷)
- ④ 八幡神社 (丸亀市下法軍寺町 江戸時代の大洪水)
- ⑤ 逆さま川 (地形に逆らう大東川)
- ⑥ 岡田断層
- ① 土器川生物公園駐車場 16:10到着 (予定)

感染予防のため、参加人数の制限、換気の徹底、体温チェック、手指消毒を徹底します。ご協力をお願いします。

マイクロバス
で移動しますが、
八幡神社から一時
間程度歩きます。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

